

文章表現 課題

2019年・前期の商業施設士資格試験・構想表現（実技）試験、**文章表現**は、以下の内容などをもとに、試験時間内（180分）に文章や図表を用いて表現する課題となっています。

2020年に向けて大きく変貌しつつある日本社会において、この数年間は商業施設においても未来に向けたさまざまなチャレンジが求められている。増加するインバウンド客や外国人就労者による「グローバル化」、最新のデジタルテクノロジー導入による「店舗革命」、リアル店舗の強みとなる優れた人材確保や育成のための「働き方改革」、多発している「自然災害」などへの対応が挙げられる。

出題される複数の問いより3つ選び、日々の業務や学習において見聞・実践している事例を交えるなど、新しいアイデアや課題及び解決方法等について記述する。

－ キーワード －

インターネットショッピングと現実店舗		BCP（事業継続計画）	
コミュニティ、交流拠点	キャッシュレス	ビッグイベント	
外国人就業者	テレワーク	災害対策	
IT技術	職場環境	SDGs	

[答案用紙：1,000文字程度/1枚（A4判）・・・3枚]

注 i：その他の与条件については、試験日当日の構想表現（実技）試験時間内に問題用紙に記載して配布します。

注 ii：卓上計算機の使用は可となっていますが、携帯電話等の機能の中の計算機（電卓機能）は使用不可とします。

注 iii：その他試験に関する詳細は総合案内書をご覧ください。